

尾道市立市民病院「病児・病後児保育室」からのお知らせ

【冬の感染症予防案内】

冬はインフルエンザ、RSウイルス、ノロウイルス、溶連菌感染症など(さまざまな感染症)が流行しやすい時期です。

発熱、咳、鼻水、嘔吐、下痢、発疹などの症状が見られた場合は、早めに医療機関を受診してください。

1. 日常生活でできる感染症対策

- ・手洗い・うがい：外出後や食事前、トイレ後は石けんで丁寧に手を洗いましょう。
- ・咳エチケット：咳やくしゃみはティッシュや袖で覆い、マスクが可能な年齢であればマスクも活用しましょう。
- ・換気・湿度管理：室内は定期的に換気し、乾燥しすぎないよう湿度にも注意しましょう。
寒くともこまめに換気を行うことで、空気中のウイルスを減らすことができます。
- ・共有物の管理：タオルや食器、おもちゃは共用を避け、個人で管理しましょう。

2. 体調の変化に注意

- ・いつもと違う様子があれば、無理せず休養をとるようにしましょう。

3. 病児・病後児保育のご利用について

- ・お子さまの体調不良時に、安心して気軽にご利用ください。
- ・医師の指示に従い、安全に配慮してお預かりいたします。
- ・利用日当日の予約はご相談ください。
- ・ご不明な点は、いつでもご相談ください。



病児・病後児保育利用についての

お問い合わせ先

尾道市立市民病院 病児・病後児保育室

0848-47-1155(代表)